

みなかみ町新設10周年記念
10年のあゆみ

10

YEARS

2005-2015

Minakami Town

ANNIVERSARY

-みなかみが好き-

みなかみ町民憲章

わたしたちは、清らかな利根の源流と
三国・谷川の豊かな自然に恵まれた
いで湯の町に誇りを持ち、
夢と希望に満ちた
活力ある町を築くための道しるべとして、
この町民憲章を制定します。

恵まれた自然と共生し
心ゆたかな町をつくります

歴史と文化を尊び
夢と希望に満ちた町をつくります

おもてなしの心で
笑顔あふれる町をつくります

みんなで力を合わせ
住みよい町をつくります

平成21年4月1日制定

みなかみ町の10年を振り返る

2005(平成17年)

- 10 1 みなかみ町開町式(月夜野町・水上町・新治村が合併) ※①
- 30 みなかみ町長選挙執行 鈴木和雄氏が初代みなかみ町長に当選
- 11 20 2005真田サミットinみなかみ開催(全国加盟11市町村参加)
- 21 田園空間整備事業による藤原山口地区に遊山館完成
- 12 18 【H17~18年豪雪】強い冬型の気圧配置により水上地区で大雪
- 28 【H17~18年豪雪】藤原地区で最深積雪280cmを超え、みなかみ町豪雪対策本部を設置



2006(平成18年)

- 1 12 【H17~18年豪雪】群馬県が利根沼田豪雪対策本部現地事務所を水上支所に設置(県職員4名派遣) ※①
- 15 【H17~18年豪雪】町豪雪対策本部の要請を受け、県からの災害派遣要請により陸上自衛隊第12旅団50人が本町に派遣 ※②
- 3 16 みなかみ町豪雪対策本部及び利根沼田豪雪対策本部解散
- 4 1 みなかみ町食生活改善推進協議会発足
- 4 みなかみ町消防団発足式(旧3町村の各消防団を統合) ※③
- 23 みなかみ町議会議員選挙執行(議員定数23)
- 5 17 みなかみ町文化協会が発足(旧3町村の各文化協会を統合)
- 8 20 第1回みなかみ祭り開催
- 9 3 第1回みなかみ町民体育祭開催 ※④



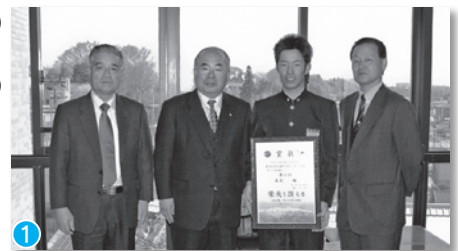
2007(平成19年)

- 3 25 みなかみ町山岳資料館が湯原地区に開館
- 4 1 みなかみ町農業委員会発足
(旧3町村の各農業委員会を統合)
- 16 みなかみ町観光まちづくり協会設立
- 6 3 平標山の家リニューアルオープン ※①
- 8 16 粟沢区で土砂災害を想定した避難訓練実施
- 9 8 有志による実行委員会が組織され「おいで祭り」復活 ※②
- 10 22 元気な地域づくり交付金事業入須川地区農道整備工事
完成(平成17~19年)



2008(平成20年)

- 2 3 第45回全国中学校スキー大会男子大回転で尾形峻(水上中3年)さんが優勝 ※①
- 3 7 猿ヶ京小学校閉校式開催(明治7年開校、134年の歴史に幕を閉じる) ※②
- 22 新巻小学校閉校式開催(明治7年開校、134年の歴史に幕を閉じる) ※③
- 26 須川小学校閉校式開催(明治6年開校、135年の歴史に幕を閉じる) ※④
- 4 1 みなかみ町役場組織見直しによりグループ制導入
(47係を27グループに再編)
新治小学校開校(猿ヶ京小、新巻小、須川小を統合) ※⑤
- 9 19 みなかみ・水・「環境力」宣言制定
- 30 みなかみ町子育て支援条例制定
- 10 1 高齢者肺炎球菌予防接種費用助成事業開始
- 12 利根川源流森林整備隊結団式及び協定調印
- 25 第17回全国川サミットin利根川を開催(全国から9市区町村参加)



2009(平成21年)

- 1 20 入学支援金事業開始 (町単独事業)
- 3 16 新治小学校食堂・家庭科棟竣工
- 18 桃野小学校体育館落成 ※①
- 25 沼田水上線無散水消雪工事完成【まちづくり交付金事業】
- 4 1 みなかみ町民憲章制定
認定こども園にいはるこども園開園
(にいはる幼稚園、にいはる保育園統合) ※②
役場組織改編
(子育て健康課を設置、保健福祉課を町民福祉課に名称変更)
- 8 にいはるこども園内にみなかみ町地域子育て支援センター開設
町のうた歌詞決定
タイトル/ふる里「みなかみ」作者/小野塚かつえさん(大穴)
- 20 笹笛橋架替工事完成【まちづくり交付金事業】
- 28 矢瀬蟹杵工業団地、土地開発公社とヤマキ株式会社間で土地売買仮契約締結 ※③
- 8 8 茨城県取手市と友好都市協定締結 ※④
- 10 1 町のうた制定「ふる里みなかみ、心の旅」
中学生以下に対するインフルエンザ予防接種費用助成事業開始
- 7 町のうた「ふる里みなかみ」発売開始 歌手「なつこ」さんデビュー ※⑤
- 25 みなかみ町長選挙執行 岸良昌氏が第2代みなかみ町長に当選
湯原温泉公園整備工事完成【まちづくり交付金事業】



2010(平成22年)

- 1 12 月夜野総合グラウンドホッケー場人工芝化完成
- 3 31 第一保育園と第二保育園が水上保育園へ新設統合のため閉園
- 4 1 私立水上わかくりこども園開園 (水上保育園と若栗幼稚園を併設)
みなかみ町役場組織改編 (総務課に水上・新治両支所を編入、水上支所に除雪センター設置、総務課に行革推進室を設置、総合政策課を企画振興Gと財政Gに再編、子育て健康課を子育て支援Gと健康推進Gに再編、生活環境課を環境課と上下水道課に再編、観光商工課を上毛高原駅前のみなかみ町観光センター内に配置しDC推進室を設置、地域整備課に除雪センターを設置、教育課に生涯学習推進室を設置)
谷川岳山岳資料館開館
- 18 みなかみ町議会議員選挙執行 (議員定数18)
- 29 中国広東省珠海市の聯合国際学院と友好協定締結 ※①
- 5 1 「ふる里みなかみ」を歌うなつこさんを「ふる里みなかみ親善大使」に任命 ※②
- 7 20 子宮頸がん予防接種費用助成事業開始 (町単独事業)
- 9 14 名胡桃城址案内所オープン
- 12 6 矢瀬蟹杵工業団地のヤマキ株式会社みなかみ工場(第1・2工場)竣工 ※③

2011 (平成23年)

- 2 1 ヒブ・小児肺炎球菌予防接種費用助成事業開始
- 28 虹の谷のtanigawaピコ水力発電所完成
- 3 11 【東日本大震災】東北地方太平洋沖地震発生 ※①
- 15 【東日本大震災】町議会全員協議会で被災者を町内宿泊施設に無償受入を決定(3月16日～7月20日、町内約50施設に被災地から滞在者664人を受け入れ) ※②
- 25 幸知小学校閉校式開催
- 4 1 新水上小学校開校(水上小、幸知小統合)
水上中学校新校舎でスタート ※③
みなかみ町観光まちづくり協会が一般社団法人みなかみ町観光協会となる
- 22 【東日本大震災】役場職員を被災地支援派遣職員として宮城県女川町に派遣(4月22日～8月26日まで総勢37人)
- 7 2 7月2日が「谷川岳の日」記念日に決定。
- 12 (株)デサントとスポーツを核としたまちづくり「みなかみデサントスポーツタウンプロジェクト」連携発表 ※④
- 8 25 藤原湖マラソン大会を「デサント藤原湖マラソン」に改名
- 10 1 病後児保育事業開始
- 11 1 後閑駅前コインパーキング整備利用開始 ※⑤
- 12 7 みなかみ町スポーツ・健康まちづくり宣言制定



2012 (平成24年)

- 3 21 ドール社との連携によりフルーツ公園桃李館を「ドールランドみなかみ」としてリニューアルオープン ※①
- 4 1 みなかみ町役場組織改編(まちづくり交流課を新設、総務課を総務G、人事G、消防・防災Gに再編、総合政策課を企画G、財政G、管財Gに再編、町民福祉課を窓口・医療G、障害・福祉G、高齢介護G、包括支援センターGに再編、環境課を環境政策G、生活環境Gに再編、観光商工課を廃止し観光課を設置、地域整備課を管理G、建設G、都市計画Gに再編、観光課とまちづくり交流課を上毛高原駅前のみなかみ町観光センター内に配置)
みなかみ町地域包括支援センター設置
- 5 9 みなかみ町PTA連合設立
- 6 29 谷川岳エコツーリズム推進全体構想が国から認定
- 8 1 みなかみバスカード販売開始(路線バスの利用促進と利用者支援を目的とした路線バス回数乗車券) ※②
- 16 みなかみ祭りを一新しみなかみ花火大会開催 ※③
- 9 13 東京都中野区と「なかの里まち連携協定」締結
- 22 義人茂左衛門330年祭開催 ※④
- 28 町道悪戸関口線「関口橋」開通式開催 ※⑤
- 10 1 みなかみ町障害者虐待防止センター「プレスト」設置
- 17 日本風景街道に「谷川岳ゆけむり街道」登録証伝達式 ※⑥
- 27 第9回全国草原サミット・シンポジウムinみなかみ開催
- 12 1 子育て家庭住宅新築補助金事業開始



2013(平成25年)

- 3 29 入須川師田線師田工区完成（広域農道全線開通）
- 4 1 大人の風疹予防接種費用助成事業開始
みなかみ町アウトドアスポーツ振興条例施行
【東日本大震災】東日本大震災の復旧・復興対策の地方自治法による地方自治体職員派遣で宮城県石巻市に町職員1名を派遣（4月1日～平成27年3月31日）
- 7 5 第4回全国源流サミットin群馬県みなかみ町開催 ※①
町道駅坂線改良工事完成 ※②
- 25 新商品「塩ヨーグルト」発表（農村公園公社たくみの里） ※③
- 9 8 国道17号新三国トンネル整備起工式 ※④
- 10 1 みなかみ町ファミリーサポートセンター開設
- 20 みなかみ町長選挙執行
無投票により岸良昌町長再選
みなかみ町議会議員補欠選挙執行
- 11 17 新治中学校50周年記念式典開催 ※⑤
- 12 13 台湾台南市との友好都市協定締結 ※⑥



2014(平成26年)



- 2 15 【H26豪雪】14日からの降雪により町災害警戒本部設置（関越道練馬ICまでの上下線不通、国道17号猿ヶ京湯沢間が不通、町内各所で雪崩により不通、上越線・上越新幹線不通、ガソリン等品不足により販売数量規制、食料等も品不足で町備蓄食料を配付、学校・幼保子ども園休校休園措置） ※①
- 24 【H26豪雪】町警戒本部解散
- 3 14 町道猿ヶ京仏岩線道路改良工事完成
- 31 矢瀬マイクロ水力発電所完成
- 4 1 町役場組織改編（環境課を廃止し総務課内に環境政策室を設置し環境政策Gを置く、観光課に自然観光Gを設置、上下水道課を生活水道課とし上水道G、下水道G、奥利根アメニティパークGを設置、まちづくり交流課にブランド推進室を設置しブランド推進Gを置く）
- 3 株式会社伊藤園と災害時協定締結
- 11 中野区と環境交流に係る協定及び観光交流に関する覚書締結 ※②
- 20 みなかみ町議会議員選挙執行
- 5 29 みなかみ町子ども・子育て会議発足
- 31 谷川岳ーノ倉沢道路（国道291号）車輛規制区間に電気バス2台運行開始 ※③
- 7 1 町役場組織改編（まちづくり交流課内にエコパーク推進室を設置）
- 8 29 プロジェクト支援交付金 真沢地区ほ場整備工事・農道整備工事完成（平成21年～26年）
大島21号線湯の華燦々橋長寿命化工事完成
- 9 29 中山間地域総合整備事業水上中央地区農業用水路整備、ほ場整備、農道整備、農業用集落道整備、生態系保全施設整備完成（平成18年～26年）
- 10 1 ロタウイルス予防接種費用助成事業開始
- 11 1 みなかみ町空き家バンク制度スタート
- 17 国道291号湯松曾橋架替完成
- 12 26 上毛高原駅前広場コインパーキング整備利用開始 ※④

2015(平成27年)

- 4 1 子ども子育て支援新制度スタート
利根商業高等学校の制服リニューアル ※①
内閣府のシティーマネジャー制度により、新潟大学教授の田村秀氏が参与として本町に派遣
【東日本大震災】東日本大震災の復旧・復興対策の地方自治法による地方自治体職員派遣で宮城県石巻市に町職員1名を派遣
- 24 24 みなかみ町観光センター内に環境省谷川自然保護官事務所開設 ※②
- 5 25 旧衛生センターごみ処理施設解体
- 6 28 中野区でみなComing体操発表イベント(泉極祭) ※③
- 7 22 ヤマキ株式会社群馬事業所みなかみ第3工場竣工 ※④
- 8 1 あんしん出産子育てサポートアプリ「みなこ」一般運用開始 ※⑤
- 10 4 みなかみ町新設10周年記念式典開催



①



③



④

⑤



②

みなかみ町新設10周年記念作文コンクール表彰者

テーマ「みなかみ町の未来について思うこと」

○小学校高学年の部

最優秀賞	『みなかみ町の将来像』	桃野小学校	6年	高橋希々花 さん
優秀賞	『大好きなみなかみ町』	新治小学校	4年	小池 花音 さん
佳作	『こんなみなかみ町がいいな』	新治小学校	6年	原澤 和志 さん
佳作	『私の思うみなかみ町』	月夜野北小学校	6年	松山 実樹 さん

○中学生の部

最優秀賞	『みなかみ育成計画』	水上中学校	3年	藤本 新奈 さん
優秀賞	『これからのみなかみ町』	新治中学校	2年	下城 夏華 さん
佳作	『この町の「未来」』	新治中学校	3年	林 架帆 さん
佳作	『藤原の環境を守るために』	藤原中学校	1年	雲越 志歩 さん

みなかみ町新設10周年記念ポスターコンクール表彰者

○小学生低学年の部

最優秀賞	新治小学校	3年	高橋 心音 さん
優秀賞	月夜野北小学校	2年	小野 湊斗 さん
佳作	新治小学校	2年	林 佑哉 さん
佳作	桃野小学校	3年	高橋 佑衣 さん

■最優秀賞作文（小学生の部）

「みなかみ町の将来像」

桃野小学校 6年 高橋希々花さん

「水と森・歴史と文化に息づく利根川源流のまち みなかみ」このキャッチフレーズのように、みなかみ町はたくさんの山や川、温泉など、都会にはない田舎の豊かさや大切さを感じることができる素晴らしい町であると思います。私はたくさんの自然にふれることができるみなかみ町が大好きです。

私が通っている桃野小学校では、3年生の時、カワニナを育ててホテルが住みやすい環境づくりをするための協力をしました。4年生の時には、地域のお年寄りの方たちとスマイルボウリングなどをしてたくさんふれあいました。5年生では、学校の近くにある大峰山に行き、大峰山の自然についてたくさん学びました。その他に学校周辺のゴミ拾い活動なども行っています。このように、自然の大切さ、美しさにふれ、美化活動に学校を通して協力できることをとてもうれしく思っています。

また、学校だけでなく、家族と谷川岳に行ったこともあります。その日はあいにくのくもり空でしたが、周りを見渡せば、たくさんの山々に囲まれていて、色とりどりの花が咲きとてもきれいでした。

こんな自然豊かなみなかみ町ですが、みなかみ町が誕生した10年前と比べると、人口が約4000人も減っています。そういう中で、一人暮らしをするお年寄りの方も多くなりました。また、働く人たちにとっては、みなかみ町は働ける場所が限られていて、町外まで通勤している人も少なくありません。人口減少の原因として考えられることは、「働く場所が少ない」ということや、「子どもや地域の人たちが楽しく学び合ったり、おしゃべりできる文化的施設が少ない」ということも関わっているのではないのでしょうか。

このままのみなかみ町であったら、人口はさらに減り、とても小さくてさみしい町になってしまうと思います。そこで、私が描くみなかみ町の将来像を考えてみました。今まで以上にもっともっとたくさんみなかみ町の素晴らしいところをPRしていくことで観光客が増え、活気があるすてきな町になるとと思います。それだけでなく、町民のためにも「働く場所」がたくさんできると良いと思います。また、子どもからお年寄りまで地域の人たちが利用したり、ふれ合ったりして楽しく過ごせる大きな文化的施設を増やしてほしいです。この三つでは足りないかもしれませんが、人口減少も解消され、町民がこのみなかみ町を誇りに思える今まで以上に素晴らしい町へと発展してくれることが私が考える町の将来像です。

「水と森・歴史と文化に息づく利根川源流のまち みなかみ」私の大好きな自然豊かなみなかみ町がもっと活気ある素晴らしい町に発展するように、人と人とのふれあいやつながりを大切にしていきたいと思います。

■最優秀賞作文（中学生の部）

「みなかみ育成計画」

水上中学校 3年 藤本新奈さん

「今日も外で遊ぼうよ」子どもたちの元気な声が聞こえます。

自然に囲まれているみなかみでは、子どもたちが森や川といった自然の中で遊ぶことは当たり前となっています。また地域の人との交流も多く、町人同士が協力し合い助け合う深い関係、簡単に言えば「仲よし」なのです。

私の母は病気です。何回も入院をくり返しています。そんなときに助けてくれたのも地域の人たちです。近所の人や友だち、たくさんの人たちが助けてくれました。人を思い合える、そんな町がみなかみ町だと私は思いました。

こんな良いところがあるみなかみですが、不便なところもあります。大きなお店がなかったり、受験生の私にとって近くに高校がなかったり、電車の数やバスの数など交通に関するものが少ないことはとても不便です。そのため、みなかみでの買い物が少なくなったり、電車やバスの利用者数が減っています。一番残念なことは観光客が減っていることです。かつては温泉やアウトドアを目的とする観光客が多く、町全体がとてもにぎやかで活気があふれていました。しかし、今はどうでしょうか？にぎやかと言えるほどの人がいません。閉まっている店も多いです。

日本は進化をし続けています。しかし、みなかみのように進化に追いつけていない地域はとても多く、社会問題にもなっています。だからといって全ての地域が進化をし続けたらどうなるでしょう。昔からの日本の良さ、伝統、自然・・・、そんなものは簡単に消えてしまいます。私の思うみなかみの良いところ、人と人との親密な関係、思いやりですら消えてしまうかもしれません。私は思います。「みなかみが、みなかみの良さを失うぐらいなら、日本の進化に追いつかなくてもいいのではないだろうか」と。みなかみの不便なところは日本が進化したから不便と思えるだけであって、昔の人から見れば何も不便ではありません。生活に困ることもなく、むしろ少し前までのみなかみと比べたら便利になっているのです。そんなみなかみをかえる必要はないと思いました。

しかし、私たちにはできます。進化をしながら伝統を残し、良いところをより良くすることが。そのためには学ぶことが大切です。協力することも大切です。みなかみのような地域でも発展している地域はたくさんあります。世界の先端にたつような地域だってあります。まずはそこから学び取り入れてはどうでしょうか？そして町全体で協力するのです。そうすればきっとより良いみなかみになります。かつての賑やかさを取り戻すことも不可能ではありません。

みなかみを私たちの手で成長させる。そんな「みなかみ育成計画」をたてて、町全体で取り組む。それこそが「みなかみの未来」への第一歩だと思いませんか？

■優秀賞作文（小学生の部）

「大好きなみなかみ町」

新治小学校 4年 小池花音さん

私は、合併10周年のみなかみ町と同級生なので、みなかみ町の良いところについて考えてみました。みなかみ町は、自然が豊かで一年を通してたくさんの人が訪れる観光の町です。私が住んでいるくみの里では、いつも色々な花が植えられていてとてもきれいです。花があると心もなごむし、鳥や虫なども集まってきます。また、木もたくさんあって空気もきれいなのでホタルを見ることが出来ます。利根川では、川がきれいなのでラフティングをすることができたり、山間部では、冬にはたくさん雪が積もってスキーをすることができます。町全体に田んぼや畑も多くあり、お米やりんご、サクランボなどのおいしい作物も収穫できます。

こんなにも良いところがたくさんあるみなかみ町ですが、私が考えている将来のみなかみ町は、豊かな自然はそのまま、ゴミや事故などまったく無い、みんなが笑顔でいられる町です。

そのためには、ゴミを減らす努力をするために、前に学校でやったゴミ拾いなどを引き続きやっていき、交通事故などが起きないように一人一人が注意して、とくに子どもやお年寄りを守るようにすることが、やさしい気持ちを持つことができ、明るく元気な町づくりにつながっていくと思います。

また、町に住んでいるみんなが助け合い、思いやりの気持ちを忘れないで、みんなで協力し合えたらいいなと思います。

私はみなかみ町で生活してきて、今まで1つもイヤだったことはありませんでした。それは、みなかみ町で育ってきて良かったと思うことの一つでもあります。私が大きくなってからも、またそう思えるようなみなかみ町でいてほしいなと思っています。

今回、この作文を書くことで、みなかみ町の良いところをたくさん考えてみる事ができたとし、どんな町がいいのかも考えることができました。

これからも私は、みなかみ町と一緒に成長できたらいいなと思います。

■優秀賞作文（中学生の部）

「これからのみなかみ町」

新治中学校 2年 下城夏華さん

みなかみ町が誕生して、今年で10年目になります。

みなかみ町には豊かな自然、数多くの温泉、さまざまな観光施設があり歴史的な遺産などもあります。

今のみなかみ町の人口は約20,390人です。日本は少子高齢化が進み、人口が減っている中、みなかみ町はどうなのでしょう。みなかみ町ができたばかりの人口を調べてみると、約24,100人でした。こうして、みなかみ町ができたばかりの時と今の人口を比べてみて分かるように、やはり人口は減少しています。私は人口が減っていく原因は、少子高齢化以外にも、都会などに出て行く人がいるので、そのせいで人口が減っていくのではと思いました。様々な工夫や取り組みをしてみなかみ町に移住してくる人を増やすのもいいかなと思いました。

私は授業の一環でたくみの里に行き、藍染め家の人にインタビューをしました。すると、お店をもう閉じると言っていました。理由は後継ぎがないからとの事でした。私はその話をきいて驚きました。伝統的な藍染めが、後継ぎがないからといって無くなってしまふのはとてももったいないと思いました。みなかみ町にはたくさんの伝統工芸がある中、人口が減少して後継ぎがなくて和紙づくりやガラス工芸などが無くなってしまふのではないかと考えると、不安な気持ちになりました。

みなかみ町はとても自然に恵まれた町です。谷川岳やたくみの里、ホテル祭りなどにたくさんの人が訪れるため、観光業が盛んであり、また、自然共生型の農業の事業展開も行われています。

利根川の源流があり、とてもきれいな水が流れていて色々な条件に恵まれているので食料も豊富です。

これからは、たくさん魅力があるみなかみ町を他県の人などに拡散していき、「こんな町に住みたい」と思ってもらえるような町づくりが必要だと思いました。そのためには、少しでも良い町にしようという意識を一人一人が持ち、更にみなかみ町の良さを引き出していくべきだと思います。

私が大人になるころには、自らの故郷を誇りに思えるような町にしていきたいです。

私は町の行事などにも取り組み、みなかみ町の知名度を上げていきたいと思いました。



■ 最優秀賞 ■

新治小学校 3年 高橋心音さん



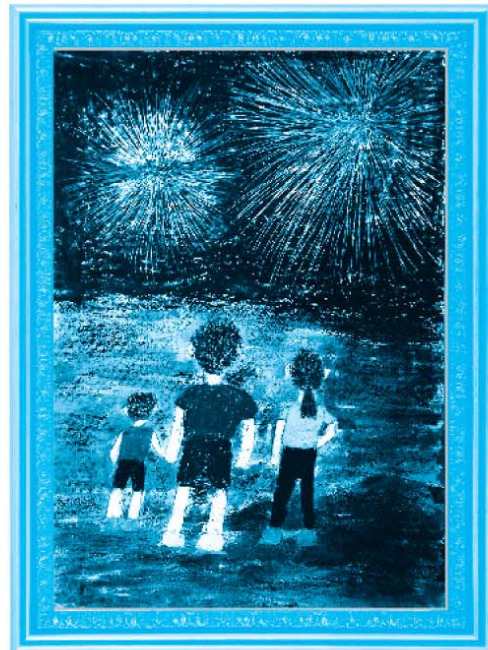
■ 優秀賞 ■

月夜野北小学校 2年 小野湊斗さん



■ 佳 作 ■

桃野小学校 3年 高橋佑衣さん



■ 佳 作 ■

新治小学校 2年 林 佑哉さん

ふる里 みなかみ

作詞 小野塚かつえ
作曲 若草 恵
歌 なつこ

一 朝日輝く 谷川岳よ
谷間流れて 利根川清く
諏訪峡歩けば 笹笛橋よ
今日も希望の 唄響く
みなかみ みなかみ ふる里
君と訪ねたい
君と訪ねたい
君と訪ねたい
いで湯の里よ

二 赤谷湖畔に 流れる風は
甘い香りの 広い果樹園
三国街道見守る宿に
今日も笑顔の花開く
みなかみ みなかみ ふる里
君と過ごしたい
君と過ごしたい
君と過ごしたい
たくみの里よ

三 大峰山の 青空の下(もと)
結ぶ架け橋 月夜野橋よ
畦道辿れば おもむき深く
城下のなごりを しみじみと
みなかみ みなかみ ふる里
君と歩きたい
君と歩きたい
君と歩きたい
ほたるの里よ

心の旅

作詞 吉田有里
作曲 若草 恵
歌 なつこ

一 夕焼けがよく似合う この町を抱く山
湯煙のもやの中に
癒される 癒される心
訪ねて良かった
昭和のにおいを追いかけて 追いかけて
見知らぬ人達も 見知らぬ人達も
声をかけあう
いで湯のふるさとよ みなかみ心の旅よ

二 青い鳥探したい あの森にいるかしら
そよ風のキスを受けて
安らぎを 安らぎを求め
歩いてみたいな
優しい香りに包まれて 包まれて
せせらぎの音聞いて せせらぎの音聞いて
心癒やすの
思い出のふるさとよ みなかみ心の旅よ

三 透き透る夜空には 万華鏡覗く(のぞく)よに
美しい星くずに
囲まれた 囲まれた世界
教えて欲しいな
素敵な明日へ 明日への誘(さそ)いを
瞳をとじて夢を 瞳をとじて夢を
描くひととき
幸せ呼んでいる みなかみ心の旅よ

Profile

- 名前/なつこ
- 出身/北海道 小樽
- 誕生日/7月1日
- 身長/158cm
- 血液型/B
- 趣味/ゴルフ
- 所属事務所/(株)ウエスタ
- 所属メーカー/日本クラウン(株)
- なつこ official web site
<http://natsukosroom.jp/>



みなComing体操 (みなかみたいそう)

作詞 長戸大幸・久川実津紀
作曲 大野愛果
編曲 徳永暁人
歌 大野愛果

- 1 この町の色 君の横顔 ずっと このまま見つめていたい
君が笑顔で暮らすこの町の 星降る夜に魅せられた
小さな町の 大きな優しさの中で「季節」いっぱい感じて
いつまでも 君とどこまでも歩いて行こう
みなかみ! みなHAPPY! ほくらは知ってる
自然 (みどり) と共に生きること
みなかみ! みんなで踊り明かそう
まるで一つの大家族だね おいで! 皆カミーン!
- 2 みなかみ 水ヒスキーは水ヒスキーと すいしょう 冬なのによく勘違いされるけど
でも温泉につかり 長生きしよう 新鮮野菜に水とフルーツ
谷川岳と利根川の源流の町だよ
新幹線上毛高原駅は意味不明! 高原じゃないですよ
みなかみ! みなHAPPY! ほくらは知ってる
自然 (みどり) と共に生きること
みなかみ! みんなで踊り明かそう
まるで一つの大家族だね おいで! 皆カミーン!
- 3 都会じゃないけど ずっとここがふるさと
この町に帰ると毎日が新しく 自分らしくいられるんだ
みなかみ! みなHAPPY! 僕らは知ってる
自然 (みどり) と共に生きること
みなかみ! みんなで踊り明かそう
まるで一つの大家族だね おいで! 皆カミーン!
La La La・・・ La La La・・・
自然 (みどり) と共に生きること
La La La・・・ La La La・・・
まるで一つの大家族だね おいで! 皆カミーン!



泉極志 official web site <http://sen-goku-shi.com/>



みなかみ町10年のあゆみ

発行日 平成27年10月4日
編集・発行 みなかみ町新設10周年記念事業運営委員会
群馬県利根郡みなかみ町後閑318番地
〒379-1393
TEL 0278 (62) 2111 (代表)
FAX 0278 (62) 2291
町ホームページ <http://www.town.minakami.gunma.jp/>

■ ■ ■ ■ みなかみ町と締結している友好都市 ■ ■ ■ ■

- **埼玉県さいたま市** (平成16年12月20日締結)
URL <http://www.city.saitama.jp/>
- **茨城県取手市** (平成21年8月8日締結)
URL <https://www.city.toride.ibaraki.jp/>
- **東京都中野区** (平成24年9月13日締結)
URL <http://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/>
- **台湾台南市** (平成25年12月13日締結)
URL <http://www.tainan.gov.tw/tainanJ/default.asp>